

オープンプラン3年生 算数
「たし算・ひき算の筆算」
～子どもが夢中になる計算活動～

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

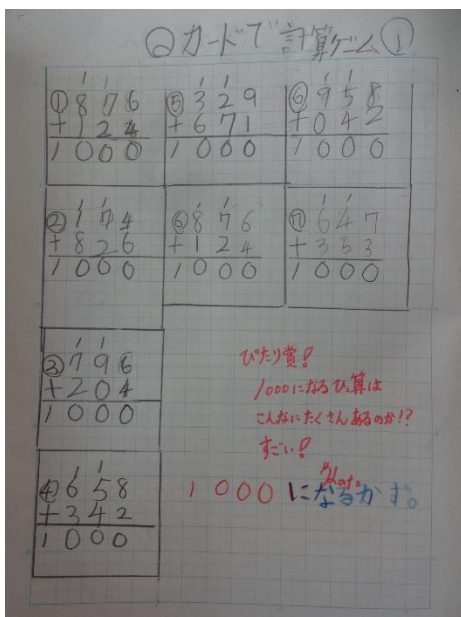
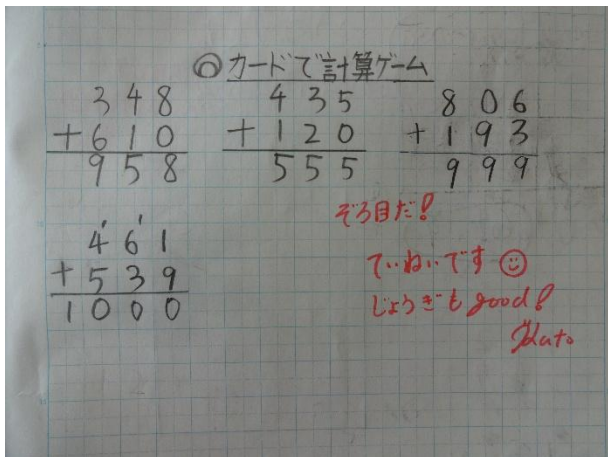
10枚のカードがあります。

このうち6枚選んで
下の筆算に当てはめて計算しましょう。

$$\begin{array}{r} \square\square\square \\ +\square\square\square \end{array}$$

しばらく様子を見てみると・・・

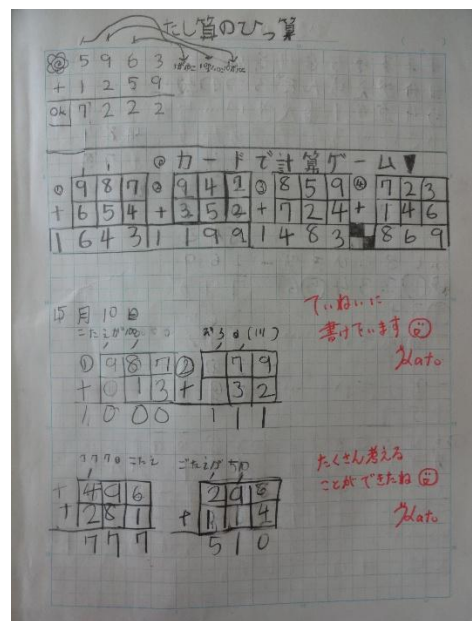
「先生！全部5ができたよ！（答えが555）」
「ぴったり1000ができた！（答えが1000）」
などと声があがります。



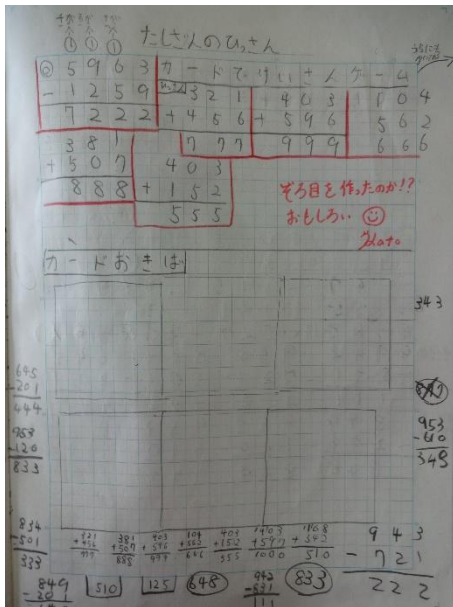
その声に刺激されて
「全部9ができた！」
「これが1番大きな答えだ！」
などと盛り上がります。

さらに『今日の日付はできるかな?』と言うと
「よし！作るぞ!!」
「自分の誕生日作ってもいい?」
子どもたちは計算に夢中です。

活動を始めてから10分も経たないうちに
子どもたちのノートにはたくさんの筆算が・・・

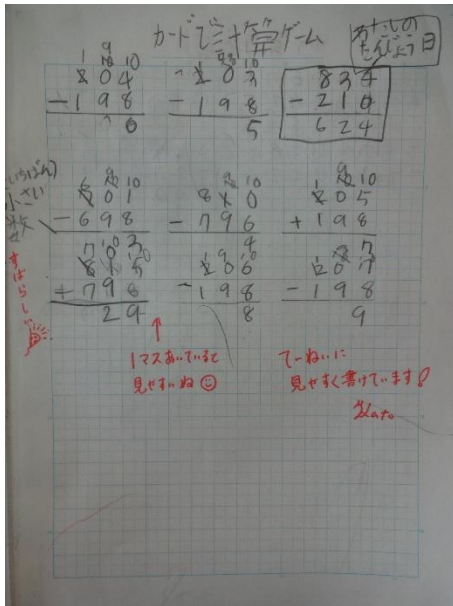


「先生！ひき算やっていい?」
「同じ数字は使っちゃいけないの?」
「4ケタの計算もしたい!」
子どもたちの声で活動が発展していきます。



子どもたちが主役になる
 子どもたちを夢中にさせる
 子どもたちが達成感を感じる

そのようなことを日々考え
 授業づくりを行っています。



算数での計算は
 計算の仕組みを理解することも
 大切なことですが
 計算練習も大切な時間です。

教科書に載っている計算問題を
 ノートに写し、ひたすらやる
 これも1つの学習方法だと思います。

しかし、この活動のように
 子どもたちが自ら学び
 生き活きと計算に取り組む姿は
 とてもキラキラしています。